



# “インテリア”の観点を大切にした 住む人が喜べる最高の家づくりを



株式会社 優プラン

【山梨オフィス】

〒400-0043 山梨県甲府市国母2-3-1

【長野オフィス】

〒390-1701 長野県松本市梓川倭574-2

URL <http://www.youplan-y.com/>

石黒 こちらはインテリアに力を入れている建築会社だそうですね。

齊藤 はい。以前に勤めていた会社が、山梨県のインテリアコーディネーター協会の事務局を運営してまして、当時から「インテリアは将来的により家づくりに求められる分野」という教えを受けました。私も現在はその協会の会長を務めさせて頂いている身。この先はもっと、インテリアの概念を根付かせていきたいと考えています。

石黒 私も子育てが落ち着くにつれて、部屋にいいものを少しずつ揃えたいという気持ちが出てきました。夫婦だけの生活になったときのことを想像するのが好きなんです（笑）。

齊藤 お子さんが小さいと、やはり安全性のほうに目が向きがちですからね。ただ、いずれライフスタイルも変わるわけですから、うまく両立できればいいのではないかと思います。あるいはアメリカのように、ライフスタイルに合わせて家を移り住んでいく、という考え方もありだと思います。そうした各ご家庭のスタイルに合わせた住宅を、インテリアを含めて提供するのが我々の仕事です。

石黒 では齊藤社長の、ライフスタイルを含めた家づくりについてのお考えを聞かせて頂けますか。

齊藤 家を建てるにあたり、施主様はあ

る程度、その家で暮らす自分の姿を想像されています。とはいえ日本の住宅は得てして耐震や断熱などに目が行きがちで、生活自体に目線があまり向いていません。その意味でインテリアコーディネーターの観点を大切に、ライフスタイルの確立から始まる家づくりというものを進めていきたいと思っています。



石黒 従来にあまりない切り口だと思いますが、その視点は家への満足度に直結してきそうですね。また、こちらでは輸入住宅も手がけているとか。

## Company data

宅地建物取引士 / ライフオーガナイザー1級 / 山梨県インテリアコーディネーター協会会長 / 代表取締役 齊藤 直樹

大学卒業後に工務店へと就職、建築やインテリアコーディネーターの分野でキャリアを積む。勤めていた会社の倒産後、顧客のアフターフォローを目的に、現在の会社の前身を作り、2008年に（株）優プランとして法人化を果たした。



齊藤 輸入住宅は日本の住宅と比べ、デザイン面や耐久面においてスペックが高いものが多いです。その良さを、もっと国内にも広めていけたらと思いますね。このように我々は国内外を問わず多様な選択肢を持ち、なるべく自由設計で、お客様のご要望を実現できるようにしたいと考えています。それこそドアノブの形など細かいところにこだわる方も多く、それが我々にとっての仕事の面白さ、楽しさにもなっているんですよ。

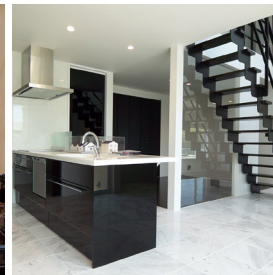
石黒 今後の展開が楽しみです。会社を大きくされるお考えなどはありますか。

齊藤 これからはより狭いエリアで、地域に深く根ざした仕事をしていきたいと思っています。一人ひとりのお客様に最高の家を提供し、今後、何かあれば弊社にお声がけ頂けるというように、地域密着で事業展開していきたいですね。



## Guest Comment 石黒 彩 (タレント)

齊藤社長からは「住むを極める」という姿勢、住宅へのこだわりが強く感じられました。家に関しては、私も過去の経験から、物件を細かく見て、ライフスタイルを考えるようにしています。住む人の暮らし方を考える会社だからこそ、素晴らしい家を提案して頂けると思います。



▲（株）優プランが手がけた住宅の施工例。欧州を想起させるアンティークな雰囲気の内装【写真左】から、モノトーンで近代的な内装【写真右】まで、顧客のライフスタイルに合わせたデザインに仕上がっている